

令和3年度 あげお学びのイノベーション News

上尾市は、「GIGAスクール構想」により、今までの教育実践×最先端のICTで「新たな学び」を創り出す「あげお学びのイノベーション」を推進します！

「GIGAスクール構想」とは？

「1人1台端末」と、「高速大容量の通信ネットワーク」を一体的に整備することで、様々な学習方法が可能となり、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された学びが展開されます。Society 5.0時代(※)を生きる子供たちの資質・能力を、一層確実に育成するための教育環境を実現させるといふ文部科学省の構想です。

「上尾市では、学習者用端末を、まずは授業で使用していきます！」

(※)「Society 5.0」で実現する社会とは？

- 多すぎて適切に扱うことができない情報を、人工知能(AI)等の力を借りて、必要な情報を必要なときに使うことができるようになったり、ロボットや自動走行車などの技術で、少子高齢化、地方の過疎化、貧富の格差等、社会が抱える課題が克服されたりして、現在の我々の生活が、さらに豊かになる社会のことです。



GIGAスクール構想の実現に向けた整備状況

(全小・中学校)

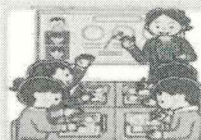
【完了】

- ・学校内のWi-Fi環境の整備
- ・1人1台学習者用端末の配備
- ・教室内に、学習者用端末の充電保管庫設置



【現在及び今後進めていく内容】

- ・授業で高速大容量ネットワークを利用するための増強工事
- ・児童生徒用のアカウント(ID・パスワード)の発行と配布
- ・「学習者用端末利用規定」の作成
- ・学校の授業での本格的な活用に向けた準備・研修等
- ・家庭貸与に向けた調査・検証



「学習者用端末の活用」

- 鉛筆やノートと並ぶ「当たり前の文房具」にできるよう、活用を進めていきます。
- オンラインドリルの動画や復習問題で、学びの定着を図ります。
- 課題の提出等が、学習者用端末を使って、行われることも見込まれます。
- 学校が休業になった際は、オンラインによる学級での交流や授業を行うこともあります。

文部科学省「学校における1人1台端末環境」公式プロモーション動画
★ぜひこちらもご覧ください！



《お知らせとお願い》

学校で配布されたアカウントは、インターネットに接続されている家庭のパソコンでも使用することができます。今後、オンラインドリルによる家庭学習や家庭において学習者用端末を使用する場合も想定されることから、子供たちが利用できるインターネット環境(Wi-Fi等)の導入についての検討をお願いします。

★次号の発行は
6月予定です



— 夢を育み 未来を創る 上尾の教育 —
上尾市教育委員会

